

2027年度

KUGAP

関西大学 GAP プログラム 公募受付中

～あなたの研究成果で関西大学発スタートアップを起業しよう～



募集期間・応募方法

2026年10月1日（木）～11月5日（木）

エントリーシートを受付窓口

（entry@ml.kandai.jp）宛に
メールでご提出ください。



詳細はこちらから
（KUGAP HP）

様式や公募説明動画を掲載しています。



対象・助成額

支援対象：専任教育職員（特別契約教授を含む）
大学院生

助成額：①教員コース ：最大300万円
 ②大学院生コース：最大100万円

※上記どちらも上限額

助成期間：2027年4月1日から最長1年間

問い合わせ：イノベーション創生センター
（担当：百目木・西川）

✉ kucic@ml.kandai.jp

☎ 外線 06-6368-1250（内線 6032）



申請資格

KUGAPは、分野や領域を問わず、研究成果を応用した新たな事業の創出に資する取組みを対象とします。

(1) 申請資格者(申請代表者): KUGAPの申請代表者は以下の①～⑦の要件を全て満たすこと

- ① プログラム開始時点において、本学の専任教育職員(特別契約教授を含む)又は大学院生が実施代表者となる新たな事業創出に資する取組みを対象とし、かつ申請テーマの核となる研究成果を挙げた者。
- ② 研究成果を社会還元する大学発ベンチャー創出を目指していること(プログラム申請時点で既に起業している課題は含まない)。
- ③ 技術シーズを用いる場合は、本支援の結果、創出されるベンチャーでの実施に関して、その技術シーズの発明者、技術シーズが帰属する機関等(特許出願人等)の同意が得られる見込みであること。
なお、ここでいう技術シーズとは特許(出願中、出願予定を含む)、プログラム(著作物)等をいう。
- ④ 申請テーマを推進するにあたり、申請代表者以外の研究成果を活用する場合は、事前に当該研究者の承諾を得た上で応募すること。
- ⑤ 大学院生が研究代表者となる場合は、事前に「確認書」の内容を指導教員に確認し、承諾を得た上で応募すること。
また、実施期間中は本学に在籍していること。
- ⑥ プログラム開始時点において、本学が定める研究倫理研修及びコンプライアンス研修を受講済であること
(申請時点で未受講の方は、事務局まで要相談)
- ⑦ 実施期間が重複するKUGAPによる助成費を受けていないこと。

(2) 欠格事由

次の①～④のいずれかに該当する者は、本助成費を受けることができません。

- ① 実施期間中に1学期を超える学術研究員又は研修員となる者
- ② 申請時において、本助成費による他の実施計画に実施代表者として申請・参加しており事後評価が完了していない者
- ③ 過去に同様の実施計画により本助成費の採択を受けた者
- ④ 申請テーマにより起業した者

(3) 申請テーマ: 下記の要件を全て満たすもの。

- ① 本学にて実施された研究成果に基づいていること。
- ② KUGAPの趣旨・目的に沿った事業化準備活動であり、起業前であること。
- ③ 事業化に向けた課題が明確であり、KUGAP期間中に、仮説検証、顧客検証、試作品製作、実証実験、市場調査その他事業化に向けた具体的活動を行う計画であること。
- ④ Demo Dayにおいて、申請テーマの概要、成果及び今後の事業化方針を発表できること。

(4) 事業化プロデューサー

よりスムーズに事業化を実現するため、事業化プロデューサーを参加メンバーに加えることができます。

事業化プロデューサーとは、実施代表者の研究成果を基にした起業化の展開において、ビジネスモデル仮説検証等の活動を中心的に行う者で、学内外を問わず、実施代表者と二人三脚の協働で活動を行える者を指します。

(5) 実施組織

実施組織における学内の専任教育職員及び大学院生の占める割合は、実施代表者を含む実施組織構成人数の過半数としなければなりません。